土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

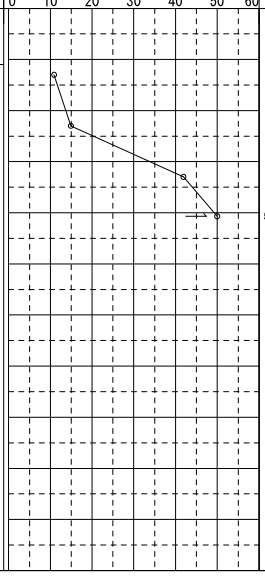
調　　査　　名	国道182号　設計業務委託（交通安全・下加茂工区）
事　業　・　工　事　名	
調査目的及び調査対象	道路　構造物基礎

ボーリング名	No.2	調査位置	福山市加茂町下加茂(X=-157294.585,Y=107934.381)	北　緯	34° 34' 35.1469″
発注機関	広島県東部建設事務所	調査期間	令和2年11月10日～ 令和2年11月11日	東　経	133° 20' 35.0634″
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コア鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高	TP 33.32m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	0°北 0° 270° 90° 西 東 180° 南
地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	東邦D2G-58	
総削孔長	6.00m		エンジン	ヤンマーNS-130	ポンプ　東洋BP1

標尺(m)	標高(m)	深度(m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日
1	31.62	1.70		砂質土		暗褐～茶灰	rd3		盛土 上部は耕土状を呈す 細～中砂主体とし，粗砂を混入する 径1～3cmの礫を少量混入する	11/10 1.10
2	30.62	2.70		礫混じり砂		茶褐	rd3		河床堆積物 砂は中～粗砂主体 径1～5cmの亜円礫を混入する 深度的に礫の混入量に増減がみられる	
3	29.42	3.90		花崗岩		黄茶褐			花崗岩の強風化土 風化が著しく進行し，砂質土状コアで採取される 石英・長石類は風化変質している 岩級区分：DM	
4	29.17	4.15		花崗岩		淡茶褐				
5	27.32	6.00		花崗岩		淡茶褐			花崗岩の風化土 風化が進行し，砂～細礫状コアで採取される 岩級区分：DH 見かけ上柱状コアで採取するが、亀裂が発達している 岩芯部まで風化し軟質である 所々，硬質な部分を残す 岩級区分：CL	
6										
7										
8										
9										
10										
11										

標準貫入試験

深度－N値図



N値	深度(m)	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日
11	1.15	3	3	5	11/300							
	1.45											
15	2.15	5	4	6	15/300							
	2.45											
42	3.15	17	14	11	42/300							
	3.45											
50以上	4.05	50/40			50/40	40						11/10
	4.09											